



2013年10月9日

各位

会社名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 多田 正世
(コード:4506、東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 樋口 敦子
(大阪:TEL. 06-6203-1407)
(東京:TEL. 03-5159-3300)

米国における抗がん剤販売会社設立のお知らせ

大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、社長:多田 正世)は、本日、当社 100%出資の米国持株会社の完全子会社として、米国に抗がん剤の販売会社を設立することを決定しましたので、お知らせします。

1. 販売会社設立の目的

当社は、米国子会社の Boston Biomedical, Inc. (BBI社)が創製した抗がん剤 BBI608 について、現在、第Ⅲ相国際共同臨床試験を実施しており、これと並行して BBI608 の開発が成功した場合の、米国内での販売体制・組織について検討を進めてきました。

抗がん剤の販売には高度な専門性が求められるため、当社は、既存の米国子会社とは独立した新会社形式で抗がん剤に特化した販売体制・組織の整備を進めることとし、BBI608 の開発の進捗状況に応じて販売開始準備を適切に進められるように、販売会社を設立することとしました。今後、当該新会社は、BBI608 の発売に向けて販売準備に関する業務を行います。

なお、すでに公表のとおり、BBI608 の開発は 2016 年 3 月期の販売開始を目標として進めていますが、当該新会社の設立は、BBI608 の開発進捗状況に関して変更があったことを意味するものではありません。

2. 新会社の概要

- (1) 会社名 : Boston Biomedical Pharma, Inc. (BBP 社)
- (2) 所在地 : 米国マサチューセッツ州ケンブリッジ
- (3) 代表者(President) : 野村 博
営業責任者(Chief Commercial Officer : CCO) : Ms. Patricia S. Andrews
- (4) 事業内容 : 米国における抗がん剤の販売
- (5) 出資金 : 8,100 千米ドル
- (6) 設立年月 : 2013 年 10 月(予定)
- (7) 株主構成 : 当社 100%出資の米国持株会社(大日本住友製薬アメリカホールディングス・
インク)の完全子会社
- (8) 決算期 : 3 月 31 日

3. 今後の見通し

当該新会社の設立による 2014 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。当社は、2013 年 2 月 18 日に公表した第三期中期経営計画において、BBI608 を米国で 2016 年 3 月期に発売することを目標にしており、2018 年 3 月期の BBI608 の米国での売上高を 650 百万米ドル程度と見込んでいます。

(ご参考:BBI608 について)

BBI608 は、米国子会社 Boston Biomedical, Inc.(BBI 社)が創製し、開発中のファースト・イン・クラスの経口の抗がん剤であり、非臨床試験において、Stat3 経路、Nanog 経路および β -カテニン経路を抑制することが示されています。

BBI608 は、がん幹細胞(幹細胞様性質を有するがん細胞)の自己複製を阻害し、がん細胞に加え、がん幹細胞に対して細胞死を誘導する新しいメカニズムの低分子化合物です。がん幹細胞およびがん細胞の両方に作用するために、がん治療の課題である治療抵抗性、再発あるいは転移に対する効果が期待されます。

以上

(注) 本プレスリリースに含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しています。従って、実際の業績等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。